

topics

## 今年最初の巡回講座開催

01

農業振興課が4月10日に今年第一回目の巡回講座を開催し、多くの生産者が参加した。

黒星病発生については、展葉一週間後頃から落花20日頃までが重要黒星病防除期となるため、雨前防除の徹底や散布量、散布速度の見直しを図ることなどを改めて確認し、これからの薬剤散布計画に理解を深めていた。

また、凍霜害対策や春先の作業のポイントなども説明された。



あいにくの天候だったが多くの生産者が訪れた

topics

## 各地で特別散布行われる

02

農業振興課では、黒星病防除の為、生産者に向け特別散布を促した。

3月の好天で記録的に生態が早く進み黒星病胞子飛散の準備も整ったとされるものの、4月に入り生態が鈍化。開花直前が大幅に遅れる予想となったため、臨時で特別散布を行うよう呼び掛けた。

「各地で一斉に行われた薬剤散布により水が追いつかない場所もあったが、無事散布し終える事が出来て良かった。」と生産者は安堵していた。



しっかり散布量を出して防除を徹底

topics

## 初の快挙達成

03

金融共済課では、全共連青森県本部から令和元年度優績顕彰を受けた。

今回、佐藤望課員が「スマイルサポーター優績顕彰 推進ポイント第一位」を受賞した。佐藤課員は窓口推進においてより多くのJA共済契約を結んだ人に与えられる顕彰で、初の快挙である。受賞した佐藤課員は「今回の受賞には驚いているが毎日の業務が評価されてうれしい。これからもお客様により良いサービスを提供していきたい。」と喜びを語っていた。

同時に、本所全体が「グレードアップ占有率の部」で優績顕彰を受賞した。これは自動車共済での継続契約においてより良い保障を提案し、グレードアップした契約が多かった店舗に与えられる賞である。

「今回の受賞を自信に、お客様信頼を更に得られるよう、情報収集と発信に努めていきたい。」と鎌田課長は意気込んでいた。



本所を代表し表彰状を受取った三上課員



受賞した佐藤課員（写真左）と全共連福士本部長